

平成30年度 総務部長の目標宣言

部長メッセージ	総務部長 安藤 隆幸
<p>公平公正な行政運営に努めるとともに、職員一人ひとりの持てる力を最大限に発揮できるよう、適正な人事管理を図り、市政推進の原動力として積極的に改革に取り組むことができる人財の確保と育成に努めます。</p> <p>さらに、少子高齢化が進む中、限られた人材の中で、適切な業務を遂行できるよう職場環境の改善に取り組みます。</p> <p>また、高度情報通信社会の進展に伴い、あらゆる場面にITが活用される一方で、データの破壊、情報漏えいやネットワークへの不正侵入などの脅威が増大しており、こうした脅威から情報資産を適切に防御するための対策を講じていきます。</p>	
部の主な役割	部を構成する課等
<ul style="list-style-type: none"> ・組織や条例、規則の改正 ・職員の人事管理や人材育成 ・総合的な情報化施策 ・庁舎等の公有財産の管理 ・入札や契約・検査事務 ・(一財)伊勢原市事業公社、伊勢原市土地開発公社の健全化、経営安定化に向けた取組 	<ul style="list-style-type: none"> 文書法制課 職員課 情報政策課 管財契約検査課

部の取組方針	
1	<p>【文書事務の効率化等により働き方の見直しを進めます】</p> <p>多様化・高度化する市民サービスに的確に対応するため、行政事務の基本となる文書事務に関し、情報通信技術の活用や文書管理基準の改訂等を進め、執務環境の改善や事務の効率化により職員の働き方の見直しを進めます。</p>
2	<p>【働きやすい職場環境の整備と女性職員及び若手職員の人材育成を推進します】</p> <p>女性活躍推進法に基づき策定した「特定事業主行動計画」に沿い、また、職員一人ひとりの生活環境や経験・能力を考慮し、組織全体で継続的に女性職員の活躍を推進します。</p> <p>また、若手職員の割合が増加している状況を踏まえ、職場のコミュニケーションの充実を図り、組織を活性化するとともに若手職員の早期育成に取り組みます。</p>
3	<p>【情報システムの安全な運用を継続します】</p> <p>情報漏えいや情報改ざんが発生しないように、システム環境のチェックやセキュリティ研修を継続します。</p> <p>また、ハードウェア障害やソフトウェア障害による事故が発生しないように、メンテナンスが困難となった機器類の更新や年号改正対応などのシステム改修を実施します。</p>
4	<p>【公用車による交通事故防止対策の取り組みを強化します】</p> <p>職員一人ひとりが、公用車による事故防止の徹底を図るため、安全運転に対する認識を深めるとともに、ハード面、ソフト面において事故防止対策の強化に努めます。</p>

具体的な取組と達成目標

NO.	取組名 (担当課名)	取組内容	達成目標
1	文書事務の効率化 (文書法制課)	文書の收受、処理、保存、情報公開等、各段階における文書取扱事務を適正かつ効率的に実施するため、文書管理システムの仕様を検討するとともに導入を進めます。	文書管理システム導入に関する契約の締結
2	職場環境の整備と 人材育成 (職員課)	女性職員及び若手職員の意識、能力の向上を図るため、各種研修への参加者数を増やします。 また、人材育成に必要不可欠な職場のコミュニケーションの充実を図り、組織活性化のための研修を実施します。	・女性職員の管理職の割合 14%(31年4月1日時点) ・コミュニケーション充実に関する研修の実施
3	情報システムの安全運用 (情報政策課)	メンテナンス困難な機器が原因となるセキュリティ事故の発生を防止するためリース満了となる端末機器等を更新します。 また、来年5月の年号改正に対応するためのシステム改修を行うとともに情報管理の徹底を図ります。	・端末機器等の更新(8月末まで) ・年号改正に伴うシステム改修
4	公用車の事故防止 (管財契約検査課)	安全運転に関する実地研修及び座学研修の拡充を図るとともに、安全運転マニュアルの整備、ドライブレコーダーや車両コーナーポール等の取付けなど組織的に取り組むことにより公用車の事故防止に努めます。	・公用車事故に関する専決処分の報告件数 0件